

## 「家族の日」「家族の週間」 母娘の意識調査結果 20代女性が信頼して相談できる相手第1位は「母親」

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、国内女性を対象に、母娘の關係に着目した“母娘のきずな”に関するアンケート調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

この調査は、内閣府が子どもと子育てを応援する社会の実現に向けて、子育て家族やその家族を支える地域の大切さについて理解を深める目的で11月第3日曜日(今年は17日)を「家族の日」、その前後1週間を「家族の週間」と定めて理解促進を図っていることにちなんで実施しました。

### 【調査概要】 母娘の意識調査

- 調査期間:2013年9月14日(土)～9月17日(火)
- 調査対象:母娘1,000名
  - ・ 母(娘をもつ40代～50代の女性)500名:年代により均等割付・40代:250名、50代:250名
  - ・ 娘(20代女性):500名
- 調査方法:インターネット調査

### <母の娘に対する想い:「いくつになっても、やっぱり子ども」>

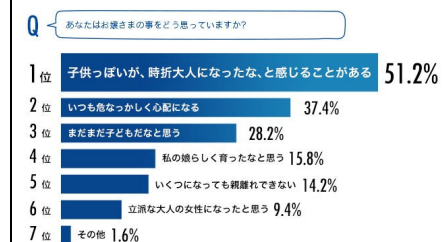
40～50代の母親500名を対象に「あなたはお嬢さまの事をどう思っていますか?」と質問したところ、「子供っほいが、時折大人になったな、と感じることがある」が51%と、最多の回答となりました。[グラフ1]

多くの母親にとっての娘は、大人になっても子どもらしさの残る、かわいらしい娘で、まだまだ心配な部分も多い、というのが正直なところなのかもしれません。

しかし一方で、こうした心配を言葉にできていないという人も少なくないようです。「娘に1人の女性としてアドバイスや励ましの言葉をかけたいが、普段あまり口に出して伝えられていない」という母親は51%と過半数を占めます。[グラフ2]

母親にとって幼さを感じる娘も、立派な大人の女性。世代の違いもあるため、普段、改めてアドバイスや励ましの声をかける機会は少ないのが実情のようです。

[グラフ1]



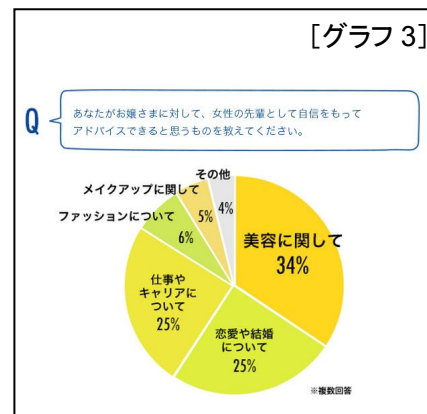
[グラフ2]

Q あなたは下記の文章に共感しますか?  
「娘に1人の女性としてアドバイスや励ましの言葉をかけたいが、普段あまり口に出して伝えられていない」

YES 51%

NO 49%

それでは、母親が娘に対し、女性の先輩として自信を持ってアドバイスできることは何なのでしょう。複数回答で質問をしたところ、「結婚や恋愛について」(25%)、「仕事やキャリアについて」(25%)といった項目を抑えて、最も多かったのは、「美容に関して」(34%)という回答でした。[グラフ 3]

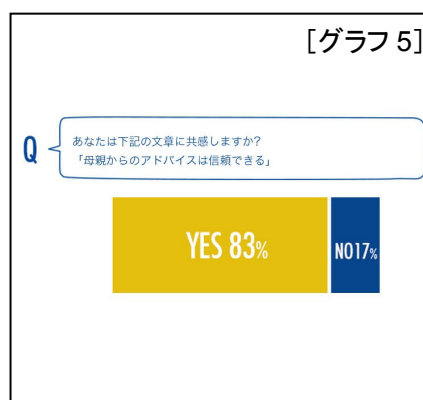
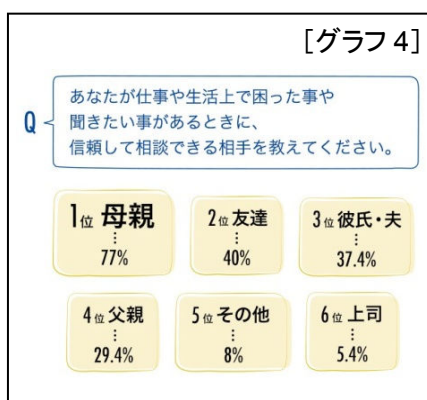


### <娘から母親に対する想い:「いつになっても、最も頼れる存在」>

では、娘は母親のことをどのように思っているのでしょうか。

20代女性に「仕事や生活上で困ったことや聞きたいことがあるときに、信頼して相談できる相手は？」という質問に対し、77%が「母親」と回答。これは2位「友人」40%のおよそ2倍で、圧倒的な結果となりました。[グラフ 4]

娘にとって、母親はいつになっても非常に大きな存在であることが伺えます。そこで、「お母さまからのアドバイスは信頼できますか？」と尋ねたところ、娘の8割以上が「はい」と回答。[グラフ 5]改めて、娘から母親への高い信頼を確認することができました。



コーセイでは、“母娘のきずな”を深めるお手伝いとして、日頃アドバイスや励ましの言葉をかける機会がないお母さまから、お嬢さまへメッセージを贈る「MESSAGE to MY DAUGHTER」キャンペーンを10月16日より実施します。アンケート結果と「MESSAGE to MY DAUGHTER」キャンペーンの詳細は、キャンペーンサイト内 (<http://www.sekkisei.com/kazokunohi/>) をご覧ください。

※「家族の日」「家族の週間」について  
(平成25年度)

●家族の日 11月17日(日)

●家族の週間 11月10日(日)～23日(土)

出典:内閣府 URL: <http://www8.cao.go.jp/shoushi/kazoku/index.html>

